

様式8 (第14条関係)

2025年2月5日

(あて先) 一宮市長

一宮市市民活動サポート補助金交付決定通知書(様式7)の右上の日付部分を記入してください。

所在地 一宮市栄3丁目1番2号 i-ビル3階

団体名 デジサポチーム

代表者名 一宮 太郎

事業終了後、1か月以内に提出してください。

一宮市市民活動サポート補助金交付決定事業に係る実績報告書

年 月 日付け 一宮市協指令第 号で交付決定のあった一宮市市民活動サポート補助金交付決定事業について、下記のとおり実施しましたので実績を報告します。

一宮市市民活動サポート補助金企画提案書(様式1)と同じ事業名を記入してください。

事業の名称	デジタルサポート事業
事業実施期間	2024年7月1日から 2025年1月31日まで
事業の内容	(実施した事業の内容を簡潔に記入してください) デジタル機器(スマートフォン)が苦手な高齢者に対し、スマートフォンの正しい知識や操作方法、スマートフォンを使った情報の活用方法などを学べる実践的なサポート講座を実施した。
スケジュール	(具体的に、何をどのように行ったのか、①いつ ②どこで ③何を何回 ④誰に(対象者) ⑤参加人数などを記入してください) 7月 講座の打ち合わせ 8月~9月 講座案内のチラシの作成、市内各所に広報 10月4日 尾西生涯学習センター会議室で講座(受講者9人) 11月1日 尾西生涯学習センター会議室で講座(受講者12人) 12月6日 尾西生涯学習センター会議室で講座(受講者14人) 1月10日 尾西生涯学習センター会議室で講座(受講者10人)

実施日、参加人数など、実績や数値としてわかるものは記入してください。

<p>実施体制</p>	<p>(実施メンバーの人数やその他に協力者、協力団体など、どのような体制で事業を行ったのかを記入してください。)</p> <p>団体のスタッフ 10 名で分担して事前準備を行った。</p> <p>また、講座当日に向けてボランティアを募集したところ、2 人の参加があり、サポート講座は 4 人または 5 人で運営した。</p> <p>広報については、各町内に依頼して協力してもらい募集した。</p>
<p>事業実施により得られた効果</p>	<p>(事業実施により、当初の計画で期待した効果がどのように得られ、それが地域・社会にどのように貢献できたのかを記入してください。)</p> <p>講座の中で、情報を伝えるだけでなく、参加者のスマートフォンを使い実際に操作してもらうことで、生活の中でもスマートフォンを利用したお店のサービスを活用することが出来るようになったと喜んでもらった。</p> <p>また、日頃困っている事や疑問についても、解説することができ、デジタルに対する不安も解消することができ、本事業の実施によって、デジタル社会への適応者の増加に寄与できたと思われる。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p><b>「実施した」ではなく、「実施した結果、どんな効果があったのか」を記入してください。 (例えば、「地域がどう変わったのか」など)</b></p> </div>
<p>浮上した課題や反省点に対する今後の改善策</p>	<p>(事業を実施した中で、浮上した課題や反省点を記入するとともに、これに対し、今後どう改善して活動を継続させていくのかを記入してください。)</p> <p>今回の活動で得た経験を生かして、今後は市内の公民館など参加しやすい会場で実施するとともに、対象者を高齢者に限らず、市内の誰でもデジタルに苦手な人にも広げて啓発活動を行っていきたい。</p> <p>資金確保については、他の公募の助成金の獲得を目指しており、事業が継続できる方法を検討している。</p>

活動の様子がわかる写真を1枚添付してください

活動の様子がわかる  
写真を添付してください。  
(カラーでもモノクロでも可)

タイトル：サポート講座の様子

撮影日：2024年11月1日

添付書類

一宮市市民活動サポート補助金交付決定事業に係る収支決算書（様式9）

様式9 (第14条関係)

一宮市市民活動サポート補助金交付決定事業に係る収支決算書

補助金額は、

- ①補助対象額 109,840 円 と
- ②事業費から事業収入を引いた額 109,840 円-0 円=109,840 円 と
- ③補助金交付決定額 のうちの一番少ない額で、千円未満切り捨てとなります。

デジサポチーム

デジタルサポート事業

一宮市市民活動サポート補助金  
企画提案書(様式1)と同じ事業  
名を記入してください。

有料で事業を実施した場合は、  
収入を記入してください。

科目	予算額 (円)	決算額 (円)
一宮市市民活動サポート補助金	100,000	100,000
当該事業における事業収入	0	0
自主財源	7,000	2,704
計	107,000	102,704

支出

科目	予算額 (円)	決算額 (円)	決算額のうち、補助対象額(円)	※補助金対象額
報償費	0	0	0	
旅費	0	0	0	
印刷製本、消耗品費	30,000	28,320	28,320	
食糧費	0	0	0	
通信費、手数料	7,000	6,384	6,384	
備品費	0	0	0	
人件費	50,000	48,000	48,000	
使用料、賃借料	20,000	20,000	20,000	
その他	0	0	0	
計	107,000	102,704	102,704	

※ この欄は、何も記入しないでください。

予算額の欄は、収入、支出ともに予算時の金額  
(計画変更届を提出した場合は変更後の金額)を  
転記してください。

## 支出科目の内訳

科 目	決算額 (円)	決算額のうち、 補助対象額 (円)	内 訳*
報償費	0	0	
旅費	0	0	
印刷製本、 消耗品費	28,320	28,320	チラシ印刷費 18,500 円 文具代 6,300 円 パネル材料費 2,320 円 コピー代 1,200 円
食糧費	0	0	
通信費、 手数料	6,384	6,384	チラシ郵送代 84 円×19 箇所×4 回=6,384 円
備品費	0	0	
人件費	48,000	48,000	講座当日スタッフ 1,000 円×3 時間×4 人×4 回=48,000 円
使用料、 賃借料	20,000	20,000	会場使用料 5,000 円×4 回=20,000 円
その他	0	0	

※ 一部が「補助対象額」となる場合は、その該当分のみを（ ）書きで再掲してください。

例) 講師・スタッフ弁当代 @600 円×5 人=3,000 円 (@600 円×1 人=600 円)

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 (片面印刷) とする。

様式 11 (第 16 条第 1 項関係)

交付決定額の全額を前金として受領している場合は提出不要です。

年 月 日

(あて先) 一宮市長

空欄にしてください

<申請者>

所在地 一宮市栄3丁目1番2号 i-ビル3階

団体名 デジサポチーム

代表者名 一宮 太郎

電話番号 0586-23-8883

振込口座が団体名義でない場合、受領を委任するため代表者名の部分は自署になります。

一宮市市民活動サポート補助金交付請求書

年 月 日付け 一宮市協発第 号で交付確定のあった一宮市市民活動サポート補助金について、下記の口座に振り込んでください。なお、上記申請者と口座名義に相違がある場合は、下記口座名義の者に受領を委任します。

	記		
1	交付確定額	金	100,000 円
2	既受領額	金	80,000 円
3	請求額	金	20,000 円

「1交付確定額」には「一宮市市民活動サポート補助金交付決定事業に係る収支決算書(様式9)」の一宮市市民活動サポート補助金の決算額を、「2既受領額」には前金として受領した金額を、「3請求額」にはその差額を記入してください。

振込先金融機関	
〇〇 銀行 農協 信用金庫	△△ 支店
預金種別	口座番号
普通 当座	1 2 3 4 5 6 7
口座名義	
フリガナ	イチノミヤ タロウ
名義人	一宮 太郎

振込先口座は通帳の記載のとおりに入力してください。